

## 栗津町内会「夏季防災教室」の報告

報告者；町内会長 菅野信成

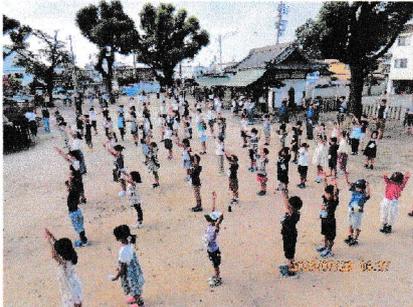
去る、7月29日(土)6:45～ 栗津天満神社の境内で、朝のラジオ体操に引き続き、町内会恒例の「子供防災教室」が開催されました。講師として、加古川市防災対策課から栗田氏が派遣され、子供達を対象に防災クイズで災害時の対応の基本を学びました。参加者は約130名でした。

栗津地区では神社東側の道路付近が最も低く、ゲリラ豪雨で床上冠水のリスクが非常に高いです。過去にも大雨の度に道路冠水していました。この地域特性に対応すべく町内会では昨年度災害対策として、水防関係資材を強化しました。一時的には神社の社務所に避難受け入れ(Max20名程度、2泊)の準備を整えました。対象者は平屋建て、高齢者と身体障害者が対象で、2階建ての方は垂直避難、堅牢なマンション等にお住まいの方は2階以上への避難を考えてください。洪水被害に関しては、事前にテレビ等で情報が得られますので、夫々が自主的に避難行動を開始してください。

特に災害時の避難支援を希望されている方は、物理的には支援人員数の関係で支援はごく一部の方(支援必要度の高い方)に限られます。ほとんどの方は各自、自主判断での行動が必要です。

### —以下防災教室の様子—

\* 少年団と老人クラブ合同の朝のラジオ体操



\* 防災教室参加の皆さん



\* 講師の話



\* 参加賞として非常食品をお土産に(加古川市から提供)



※ 地震災害(突然)と台風等の風水害災害(事前に時間的余裕あり)では避難行動が全く異なることを認識しましょう。 以上。